

日本学術会議 言語・文学委員会
古典文化と言語分科会（25期・第2回）議事録

開催日時 令和3（2021）年5月15日（土）11:00～13:00

場所 Zoomによるオンライン開催

出席者：有元伸子、安藤宏、大芝芳弘、小黒康正、川合康三、糸川麻里生
倉員正江、佐藤利行、西村賀子、三宅晶子、山田俊治、渡部泰明

欠席者：なし

【議事内容】

（1） 前回議事要旨の確認

- ・倉員委員長より前回議事要旨の確認が行われ、承認された。

（2） ドイツの大学入学試験（Abitur）における古典の出題について

- ・糸川麻里生委員・小黒康正委員による標記の報告をもとに、ドイツの教育制度や古典の試験に関する質疑応答を行った。

（3） インパクトレポートの文案についての検討

- ・倉員正江委員長から事前送付された文案について検討をし、承認された。委員長から幹事会に提出する。

（4） その他

- ・分科会の今後の活動内容について意見交換を行った。
- ・次回の分科会開催 10月頃に開催（Zoomによる実施を予定）。

以上